

陳情第 99 号	受理年月日	令和 4 年 6 月 9 日
付託委員会	保 健 福 祉 委 員 会	
件 名	市の施設や役所、学校、園でのマスク着用の案内について	
要 旨	<p>これまで約 2 年間、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、北九州市では、市民へマスクの着用を勧めてきた。しかし、政府も厚生労働省の専門家会議も、過剰にマスクに頼ることをやめようという発言が出ている。今、市でもアフターコロナに向けて、コロナ以前の生活に戻るための努力をする必要がある。</p> <p>これ以上マスクを着用し続けると、長時間の着用による健康被害が表面化してくるのではと危惧している。実際に、小・中・高校生にはマスク依存症の傾向が見られる。今、外す努力をしていかないと、取り返しのつかないところまで来ている。</p> <p>については、科学的根拠のないマスク着用の案内をやめ、市の施設や役所、学校、園で、率先してマスクを外し、マスクの着用は任意であるという案内をしていただきたい。</p> <p>また、濃厚接触者の定義についても、マスクを着用するほうが接触感染のリスクが高まるということを考慮し、濃厚接触者の特定にマスク着用の有無を求めないでいただきたい。</p> <p>以上のとおり、市全体で取り組んでいただきたい。</p>	